

第4回 特別研修会

日時：令和3年2月28日(日)
場所：ステーションコンファレンス東京
講師：小田 師己先生、山口 文誉先生



高須 晃太 (愛知県)

全国的に晴天に恵まれ、暖かい日差しに春の訪れを感じる2月末日、令和2年度第4回特別研修会が、新型コロナ感染症感染拡大緊急事態宣言の下、ステーションカンファレンス東京にて、十分な感染防御の上、参集とオンラインにて行われました。参集では11~12名の先生方にお集まりいただき、オンラインでは50名以上の先生方にご視聴いただきました。

今回はお二方の先生にご登壇いただきました。お一人目は大阪にてご開業の骨増生で有名な小田 師己先生で、テーマは「安全で予知性の高い硬組織増生術」でした。

エビデンスに裏付けられた大変わかりやすいご講演内容で、質問しようと思ったところも、直後にご解説いただけ、田中会長や岩野先生も事後のコメントでおっしゃられておりました通り、まさに痒い所に手が届く様にご講演でした。

特に小田先生がGBRに取り組み始められた初期の症例などは、現在まさに自分が直面している問題に対するヒントを頂けたようで大変参考になりました。

前半は骨欠損形態の分類からコンベンショナルなソーセージテクニックの概要までを臨床に即して丁寧にご解説いただき、後半は近年登場したGBR材料の比較や特徴、その中でも特にTi-ハニカムメンブレンに関する臨床実感などを症例を交えながらご解説いただきました。また自家骨採取法や舌側歯肉弁の減張方法などのGBRのアドバンスなテクニックも教えていただきました。

お言葉の端々から伝わってくる圧倒的な情報量に、日々のレベルの高い臨床、大規模歯科医院経営・

運営、主催されるスタディクラブの企画・運営、講演のためのスライド作成・準備、書籍の執筆などをこなしながら、これを維持していかれる小田先生の情報処理能力の高さに畏怖を感じませんでした。

午後にご登壇いただいた山口 文誉先生は「重度歯周病患者へのインプラント治療戦略」というテーマでご講演いただきました。3部構成でお話しされ、前半は歴史的な歯周病分類の変遷と、先生が歩いてこられた現在までの学問的軌跡から始まり、重度歯周病患者に対するインプラント治療のポイントに言及されました。中盤では重度歯周病患者に対するインプラント矯正治療をステップバイステップで実際の症例を交えながらご解説いただきました。終盤は広汎性侵襲性Stage IV GradeC 歯周病患者に対するインプラント治療という、難易度ウルトラCの症例を、従来の常識を覆すほどの華麗なる変化をもって極めて審美的に咬合・機能回復されておられ、その変貌たるや田中会長に「ぐうの音も出ない」と言わしめるほどでした。

山口先生ご本人もおっしゃられていましたが、初診時口元を片手で覆ってしゃべられていた患者さんが、治療後に明るくなってよくおしゃべりされるようになったとのことで、その患者さんの人生が、山口先生と出会ったことで好転したことは誰の目にも明らかでした。

山口先生には遠く及びませんが、我々の手から生み出される歯科治療の持つ力の大きさを改めて認識させていただいた貴重なご講演でした。

今回の特別研修会で学んだこととして、エビデンスに支えられた診断を基に、時にダイナミックに、かつ繊細に生体に許容される限界のラインを攻める



ことでしか、審美・機能的に今の自分の常識以上の治癒・改善経過は得られないと再認識いたしました。そしてそのためにはより一層のエビデンスベースの知識の蓄積と手技の向上が不可欠だと思います。経験論的にファジーな選択肢を選びがちな自分の臨床を振り返って、反省と新たな情熱を受け取った貴重な週末になりました。

最後になりましたが、緊急事態宣言下にもかかわらず、会の企画・運営、会場の設営にご尽力いただいた先生方に心より御礼申し上げます。



総務委員会より

ご案内 第15回全員発表研修会

来たる9月12日、当会の最重要イベントでもある全員発表研修会が東京ミッドタウンにて開催される運びとなりました。昨年は新型コロナウイルス蔓延の影響により集団での宿泊や参集が懸念された事により中止という状況でしたが、今年はソーシャルディスタンスがとれるようポスター発表とし、参集及びオンラインのハイブリット形式で開催されます。東京ミッドタウンといえば40周年大会を行った思い出の地でもあります。また会場は厚生労働省から出されている換気に関する資料にも対応している循環換気システムとなっており定期的に外気を取り入れ1時間に15回の換気をおこない安心して利用できる室内環境とのことです、備品の抗菌・抗ウイルスコーティングの

実施や、感染症予防対策において、国際的な衛生基準を満たした施設であることを証明するGBAC STAR Facility Accreditationを取得し、より一層安心してご利用いただける体制を整えているとのことです。オープテラスなども開放し会場のレイアウトも行いますので当日はクールビズにて皆様とお会いできることを楽しみにお待ちしております。

